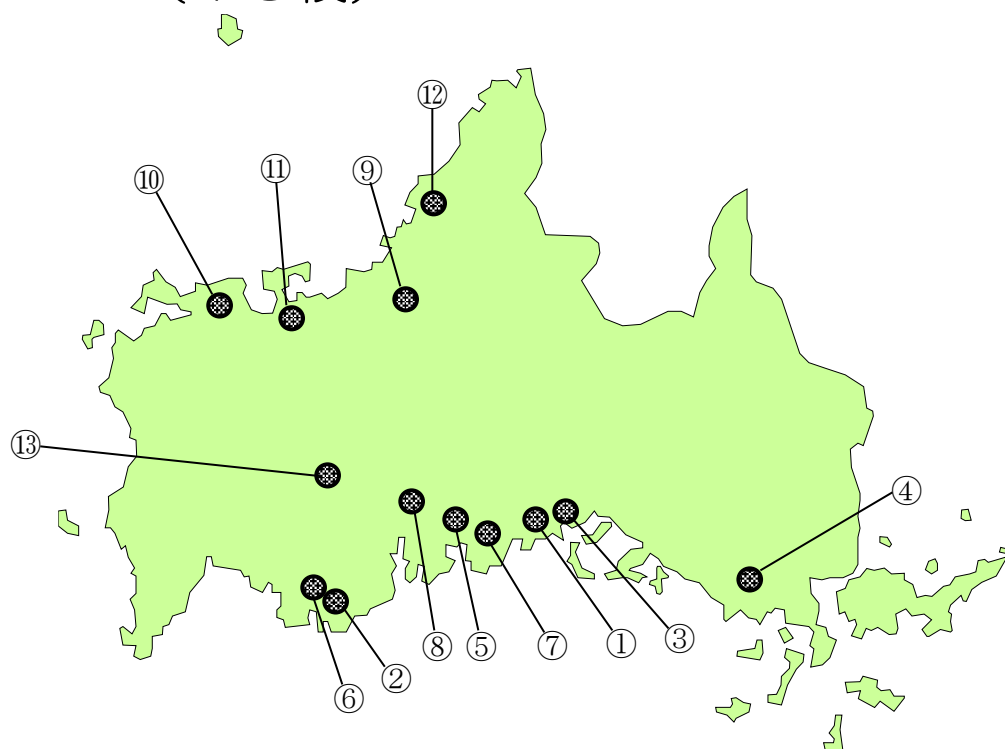


令和7年度 やまぐちエコリーダースクール認証校

高等学校（13校）



【令和7年度認証校】

★は平成22年度太陽光パネル設置校

- ① ★南陽工業高校・・・21年目
- ② ★宇部工業高校・・・20年目
- ③ 新南陽高校・・・19年目
- ④ ★田布施農工高校・・・18年目 田布施農業高校から継続
- ⑤ 防府西高校・・・17年目
- ⑥ 宇部西高校・・・17年目
- ⑦ ★防府商工高校・・・16年目 防府商業高校から継続
- ⑧ ★山口農業高校・・・16年目
- ⑨ ★萩商工高校・・・16年目
- ⑩ ★大津緑洋高校（日置校舎）・・・16年目 日置農業高校から継続
- ⑪ ★大津緑洋高校（水産校舎）・・・15年目 水産高校から継続
- ⑫ 萩高校奈古分校・・・15年目
- ⑬ 美祢青嶺高校・・・13年目

※認証校数の推移

認証年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
校数	1	2	3	6	10	18	18	18	20	18	18
認証年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
校数	21	20	19	17	16	16	16	15	14	13	

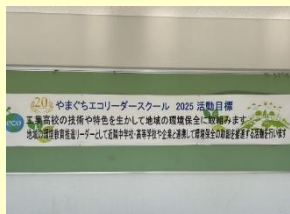
やまぐちエコリーダースクール 令和7年度認証校の紹介

南陽工業高校（21年目）

Plan 【取組の宣言】

- 地域の環境教育推進リーダーの拠点校として近隣中学校・高等学校や企業と連携して環境保全の取組を推進する活動を行います。
- 工業高校の技術や特色を生かして地域の環境保全に取り組みます。

Do 【実践】



行動宣言



TOSOH PARK 永源山の清掃活動

Check 【成果】

- 地域イベントでのエコ活動や工業技術を生かした取組の紹介を通して、地域社会へ貢献する意識の向上につながった。
- 校内でのペットボトルキャップの回収活動を通して、環境保全に対する意識が高まった。

Action 【来年度に向けての改善】

- 企業、中学校との連携の強化と、活動の幅の拡大。
- 生徒が身近に感じ、主体的に参加できる取組の計画と実施。

宇部工業高校（20年目）

Plan 【取組の宣言】

- 環境エンジニアとして活動します。
- 地域の環境保全に取り組みます。
- ESD 研究校、コミュニティスクールとして取り組みます。

Do 【実践】



真綿川河川公園の環境清掃活動



ミズベリングキャンドルナイト点灯式

Check 【成果】

- 環境に対する意識が高まり、環境に配慮した行動をとっている。
- 中学生に対する環境学習プログラムの指導を通して、工業技術者としての意識が向上した。
- 地域の方々や行政、企業、幼児や児童等と接することでESDに必用な能力・態度を養うことができた。

Action 【来年度に向けての改善】

- 対象に合わせた環境学習プログラムの検討
- ESD推進のための様々なアプローチの検討
- ワンタッチミスト発生装置の開発

新南陽高校（19年目）

Plan 【取組の宣言】

- 一人ひとりが環境保全に結びつく行動をチャレンジ目標として定め、その実践を通して、一人ひとりの小さな行動が地球環境を守ることを体験します。
- 特別活動や教科・科目の授業を通して、環境美化と自然環境保護の学習と活動を旺盛に進めます。
- 私たちの取組について地域や家庭にも積極的に情報を発信するとともに、地域社会との連携協力やネットワークづくりを発展させます。

Do 【実践】



PTA との花壇づくり



永源山清掃ボランティア

Check 【成果】

- 生徒会、美化委員の喚起によって、全校生徒のごみの分別や校内美化に対する意識が高まった。

Action 【来年度に向けての改善】

- 社会貢献の重要性をさまざまな場面で伝え、生徒が地域のボランティア活動に参加する機運を高める。
- ボランティア活動を生徒自ら主体的に企画していくことができるように努める。

田布施農工高校（18年目）

Plan 【取組の宣言】

- 食料、環境、食の大切さを地域に発信します。
- 地域の環境保全活動に取り組みます。

Do 【実践】



田植え行事「さのぼり」



行動宣言

Check 【成果】

- 地域との協働活動を継続したことにより、生徒が主体的に環境保全に取り組む姿勢が向上した。
- 「課題研究」や「総合実習」の活動を通して、生徒が自ら収集したデータを基に改善策を考える力が身に付くとともに、PDCAサイクルの理解が深まった。

Action 【来年度に向けての改善】

- 地域の活動により多くの生徒が参加できるように工夫し、学校全体で取り組む活動にしていく。
- 活動後の振り返りを充実させることで、次の活動に向けての改善点を明確にする。

防府西高校（17年目）

Plan 【取組の宣言】

- 学校全体で省エネルギーに取り組みます。
- 学校及び学校周辺の環境美化に努めます。

Do 【実践】



クリーン作戦①



クリーン作戦②

Check 【成果】

- 各部活動や生徒会・委員会・家庭クラブなど、多方面から教員・生徒が環境問題に関わる機会を作ること、生徒の環境問題への意識が高まった。
- 定期的なクリーン作戦により、地域の環境美化に貢献するとともに、環境美化への意識改革につながった。
- 「西高環境新聞」の発行により、生徒の環境保全への意識が高揚した。

Action 【来年度に向けての改善】

- 活動上の課題を学年間で連携して引き継ぎ、個々の負担を抑えながら、継続可能な体制を整えていく。

宇部西高校（17年目）

Plan 【取組の宣言】

- 地域の環境保全に取り組みます。
- 校内での環境保全活動を推進します。

Do 【実践】



環境美化活動（花壇作成）



地域の清掃活動

Check 【成果】

- 地域でのごみ拾いと分別作業や清掃活動を通して、学校全体で環境美化の意識が高まった。
- 生徒一人ひとりが環境問題について学習し、エネルギー等について環境への負荷が少なく持続可能な社会にするための具体的な行動を考えた。
- 社会の一員として、よりよい環境づくりへの意識が高まった。

※ 令和7年度末で閉校

防府商工高校（16年目）

Plan 【取組の宣言】

- 「幸せますのまち防府」の実現に向けて、「幸せますまちづくり運動」の先頭に立って積極的に活動を行います。
- 一人ひとりが「節電・節水」「ごみの分別」「環境美化・緑化」「地域清掃活動」などのエコアクションを実践します。

Do 【実践】



防府駅周辺の清掃活動



校内の花壇で苗の植え付け

Check 【成果】

- 防府市の「幸せますまちづくり運動」や「花いっぱい運動」と連携した活動は、継続的な活動として根付いてきている。
- 清掃活動やゴミの分別活動により、日常生活での環境保持への意識、実践力が高まった。

Action 【来年度に向けての改善】

- 学校全体で、環境への意識や関心を高めるため、環境委員会や生徒会を中心とした活動にチャレンジする。

山口農業高校（16年目）

Plan 【取組の宣言】

- 環境教育を農業の専門学習の中で推進していきます。
- 校内や地域の環境美化活動に取り組んでいきます。

Do 【実践】



採取した数珠玉を用いたお手玉作り



森フェスでの木育啓発活動の様子

Check 【成果】

- JGAP で本校の野菜農場（ミニトマト・日本ナシ）が維持審査を受けた。持続可能な農業や消費者への信頼につながる農場づくりの意識が向上した。
- はだか麦や規格外農産物を利用した商品開発を通して、SDGs への興味・関心を高めることができた。
- 家庭科の授業では本校農産物の加工品（梅干しジャム）づくりに取り組み、保存食について理解を深めた。
- 森フェスでのイベントに参加し、木育啓発活動に取り組んだ。

Action 【来年度に向けての改善】

- 各科での取組が環境保全につながっているということ、生徒自身が自覚できるように工夫する。

大津緑洋高校日置校舎（16年目）

Plan 【取組の宣言】

- 地域の持続的な環境保全に取り組みます。
- 環境 ISO に適合した環境マネジメントシステムの構築をめざします。

Do 【実践】



二位ノ浜清掃活動



ハマユウの調査

Check 【成果】

- 清掃活動及び緑化活動、授業での環境教育を通して、環境保全への意識を高めることができた。
- 農業部の草花班がハマユウの生息範囲や5年株数を調査し、昨年と比較して株数が増加していることが分かり、環境保全の重要性が実感できた。

Action 【来年度に向けての改善】

- SDGs と本校の取組との関連について、全校生徒で理解を共有し、環境保全に対する意識の向上を図る。
- 二位ノ浜の生態系及びハマユウ保護をサステナブルなものにする。

大津緑洋高校水産校舎（15年目）

Plan 【取組の宣言】

- クリーンエネルギーに対する関心を高め、学校全体で省エネルギーや環境美化に努めます。
- 海に学ぶ者として、海洋環境の保持に対する意識を高め行動します。

Do 【実践】



水中ドローンでの海底観察



マイクロプラスチックの回収

Check 【成果】

- 地元の海の海洋ゴミ問題、マイクロプラスチックの蓄積問題についての調査を通して、地元の海の現状を知り、改めて環境問題を考えるきっかけとなった。

Action 【来年度に向けての改善】

- 研究調査を継続していくことができるように、次世代の生徒へデータや記録を不足なく引き継ぐ。
- すいこう祭にてエコリーダースクールで実施している活動を掲示し、地域の方々や小・中学生にも活動を広めていく。

萩商工高校（16年目）

Plan 【取組の宣言】

- 学校全体で省エネに取り組みます。
- 地域の環境美化に努めます。

Do 【実践】



校外環境美化活動



カーボンニュートラルプロジェクト

Check 【成果】

- 環境美化活動を通して、校内だけでなく校外の環境美化に対する意識が深まった。
- 近隣高校と連携し市内清掃活動を行い、地域で協力して環境美化に取り組む意識が高まった。
- 山口県立大学や地元企業との連携によって、カーボンニュートラルへの理解が深まった。

Action 【来年度に向けての改善】

- 全校生徒・全教員の意思疎通を図り、学校全体でボランティア活動等に取り組む。
- 清掃活動を企画、実行することで、環境を整えるとともに、地域と学校が協力し合う意識を高めていく。

萩高校奈古分校（15年目）

Plan 【取組の宣言】

- 地域の環境教育推進リーダーとして活動します。
- 地域の環境保全に取り組みます。

Do 【実践】



近隣小学校での芋掘り農業体験



鳴き砂清掃ボランティア

Check 【成果】

- 20年以上継続しているボランティア活動を通じて、学校全体で環境保全への意識が高まり、地域への関心も強くなった。また、PTAとも連携した活動が実施できた。
- 地域のイベントや近隣小学校等との連携を通して、普段の学習成果を発揮する機会を得た。
- 生徒アンケートでは、地域への理解や関心が高まったと答えた生徒が98%であった。

Action 【来年度に向けての改善】

- 高校だけでなく、様々な団体等と連携し、持続可能な海岸清掃活動等を検討する。
- 環境に関連した地域の現状と課題に関する学習を実施する。

美祢青嶺高校（13年目）

Plan 【取組の宣言】

- 美祢市世界ジオパーク推進課と連携した野外学習等を通して、「Mine 秋吉台ジオパーク」の理解を深めるとともに、世界ジオパークの認定に向けた活動に貢献します。
- 環境教育講演会を実施し、生徒一人ひとりの地球環境への意識の高揚を図り、卒業後もその分野で活躍できる人材を育成します。

Do 【実践】



日本ジオパーク全国大会での発表



カーボンニュートラル講演会

Check 【成果】

- 美祢市全域の「ユネスコ世界ジオパーク」承認（令和8年4月）に少なからず貢献できた。
- 地域人材の活用により、普通科2年次生の総合的な探究の時間における活動の幅が広がった。

Action 【来年度に向けての改善】

- 学術機関との連携や人材育成の観点から、地域の博物館や県内の大学等との連携をさらに強める。
- 「ecoの日」を復活させ、日々の小さな心がけを一人ひとりが実践することを呼びかけ、環境への意識を高める。